

大阪がん循環器病予防センター循環器病予防部門では、大阪大学公衆衛生学教室等の共同研究機関とともに、地域住民の方を対象とした「CIRCS 研究 (Circulatory Risk in Communities Study)」を実施しています。

【研究課題名】

CIRCS 研究 (Circulatory Risk in Communities Study)

【研究責任者名】

木山昌彦 (大阪がん循環器病予防センター副所長)

【研究の目的と方法】

日本人の生活習慣病の実態と動向を把握し、その危険因子の解明および予防対策の方法論を開発したり評価したりすることを目的としています。

この研究は、昭和 30 年代に、大阪府立成人病センター集団検診第 1 部 (後の大阪府立健康科学センター、現在の大阪がん循環器病予防センター循環器病予防部門の前身) の医師らが開始した、日本を代表する循環器疾患の疫学研究です。昭和 38 年から大阪府八尾市の一部 (曙川・恩智・南高安地区)、秋田県井川町、本荘市 (現・由利本荘市) 石沢・北内越地区、昭和 44 年から高知県野市町 (現・香南市野市町)、昭和 56 年から茨城県協和町 (現・茨城県筑西市) を対象地域として、厳格に精度管理された健診、生活習慣調査、脳卒中・心疾患 (虚血性心疾患、心不全等)、認知症等の生活習慣病の発症把握を継続して行っています。得られた各種データをもとに、生活習慣病の実態と動向の把握、危険因子の解明、予防対策の開発と評価を行っています。

この研究の特徴は、地域にお住まいの方の疾病予防、健康増進を目的として、対象自治体の保健事業の一環として、自治体の全面的な協力のもとで実施していることです。

【対象 (協力) 自治体】

大阪府八尾市
秋田県井川町
茨城県筑西市
高知県香南市

【共同研究機関 (代表者名)】

大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学 (磯博康)
筑波大学医学医療系社会健康医学 (山岸良匡)
愛媛大学大学院医学系研究科健康科学・基礎看護学 (斉藤功)
福島医科大学医学部疫学講座 (大平哲也)
獨協医科大学公衆衛生学 (梅澤光政)
国立循環器病研究センター予防健診部 (宮本恵宏)
順天堂大学公衆衛生学 (谷川武)

【研究結果の公表】

この研究の結果は、学会や学術雑誌で発表するとともに、対象自治体に還元します。対象自治体の健診（結果説明会）、広報誌、ホームページ等で概要が公表されることがあります。

【個人情報の保護について】

この研究では、健診・検査・生活習慣の情報、疾病発症、死亡・医療・介護に関連する保健医療福祉等事業のデータを用いて研究を実施します。これらには、個人情報として、氏名、生年月日、住所、個人を特定するための番号が含まれます。個人情報は、当センター循環器病予防部門において厳重に管理され、外部に漏れないよう慎重に取扱います。

研究を行うにあたっては、分析の段階で個人情報を削除し、番号などに置き換えて匿名化したデータベースを構築した上で、当センターまたは共同研究機関において集計・解析を行いますので、分析を行う研究者は個人の特定は出来なくなります。

結果の公表は、集団全体の分析結果のみであり、個人の結果が公表されることはありません。したがって、この研究により、住民の皆様が不利益を受けたり、危険性が生じたりする可能性はまずありません。しかし、ご自身のデータが分析の対象となることを希望されない方がおられましたら、下記までご連絡ください。希望されなくても不利益になることはなく、ご本人またはその代理人の求めに応じて、匿名化する前であれば、分析対象から除くなどの対応が可能です。

【問い合わせ先】

CIRCS 研究事務局 電話番号 06-6969-6922(循環器病予防部門・代表)